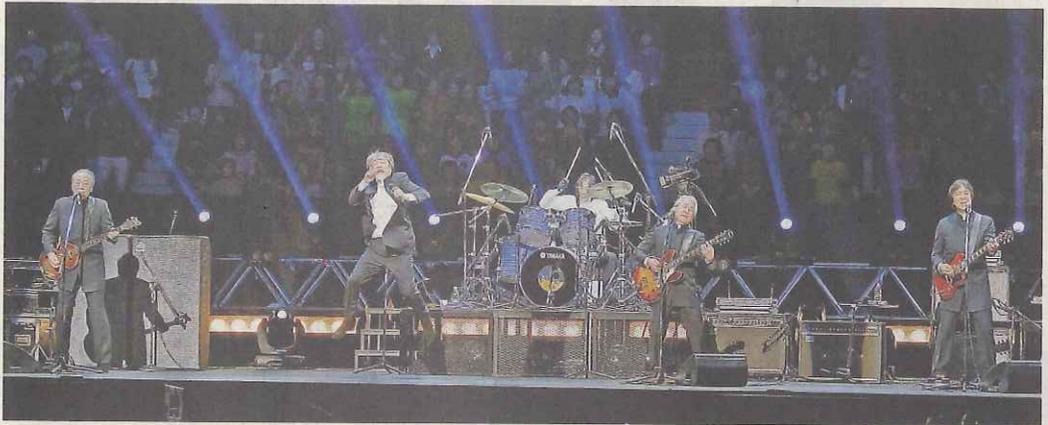


44年ぶりにオリジナルメンバー5人でステージに立ったザ・タイガース  
(3日夜、東京・日本武道館)



## 京での青春時代から解散まで

# ザ・タイガースに社会映す

44年ぶりに再結成された1960年代の人気バンド「ザ・タイガース」の上京から解散に至る軌跡を、国際日本文化研究センター准教授の磯前順一さん(52)が膨大な資料をたどり、著書にまとめた。京都で出会った5人の濃密な青春時代。後にアイドル的な人気が発火し、高度経済成長の象徴となる中で、世間が求める役割と自らの理想の間で苦悩を深めていく。その姿を通して、戦後社会の在り方を見つめた。

### 日文研准教授 再結成で著書



磯前准教授

いた美しくも鋭いどげを  
持つ大輪の花」。磯前さ  
んはザ・タイガースをそ  
う形容する。

著書「ザ・タイガース 世界はボクらを待って  
いた」(集英社新書)。  
「ジュリー」こと沢田研  
二さん(65)をはじめと  
するメンバーの手記や当  
時のコメントなどを基に  
した。  
「高度経済成長期に咲  
いた。」

沢田さん以外の4人は  
高校時代、四条河原町近  
くのダンスホール「田園」  
に頻繁に顔を出した。  
65年、ベンチャーズの来  
日公演を見てバンドを  
結成。別のバンドにい  
た沢田さんが鴨沂高を  
中退して加入し、出発し

## 高度成長期の象徴 「役割」に苦悩

ザ・タイガースボー  
ーの加橋かつみさん、ボ  
ーの岸部一徳さん(66)  
5人組でデビュー。80年代の  
んが参加せず、2011年の  
橋さんが出演しなかった。3  
演をはじめ全国8カ所を回る  
ーム大阪でステージに立つ。

大阪・難波のジャズ喫  
茶「ナンバ一番」の専属  
バンドとなり、西成区の  
アパートでの共同生活を  
経て67年にデビューし  
た。グループサウンドス(G  
S)の流行に乗って人気  
の頂点に達した。

やがてGSブームは学  
生運動や反戦のうねりが  
高まる中で下火になって  
いく。メンバーの瞳みの  
るさん(67)は当時、「自  
分なりの社会的参加を望  
んでいました。でも会社  
としてはそういう方向は  
望まない」ということで  
(中略)そういうことが  
出来ない自分に忸怩たる